

2020年度 SYLLABUS 【博士前期課程】

授業科目名：租税法特論	
担当教員名：大沼宏	
<p>授業科目概要：授業科目概要：この講義は、法人税の基本枠組みを、講義と演習を基に理解できるようになることを全体の目的とする。この講義の前半では課税所得をいかに計算し、その所得をもとに、どれだけ税金を支払うかを計算するための理論と計算技術を学ぶ。</p> <p>その一方で、今日の会計研究は仮説を設定した上で、当該仮説をデータから実証的に検証する実証会計研究が主流となっている。本講義の後半は、最先端の領域として、「租税負担削減行動」という企業行動を主に扱う。租税負担削減行動とは個人所得税と法人所得税の負担を削減しようという経済的な行動全体を指す。租税負担削減行動は節税行動、脱税行動、租税回避行為の三領域から構成される。いずれも一歩間違えると法律に抵触する行動であり、近年こうした企業行動を行う企業状況の解明が進みつつある。その一方で、租税を支払うという当たり前の行為を改めて問い直すことで、なぜ我々は義務として課される納税を行うかを知ることが出来る。</p>	
<p>履修上の留意事項：計算については、トレーニングが重要となるため、講義中の指示に従い各自反復学習して欲しい。また、全国経理教育協会法人税法能力検定の積極的な受験により、計算能力等の向上に努めてもらいたい。</p> <p>また、本講義は、会計科目の応用領域に位置づけられ、且つ経営財務の素養も学生に求める。租税負担削減行動についての包括的な研究成果を本講義の中で学ぶことにより、租税負担削減行動の実態を知ることが目的とする。また修士論文執筆について、実証的なアプローチが強く求められるようになってきている。その意味で、修士論文執筆を控えた学生諸氏に履修して、その実証研究の手法や分析手法などについても学ぶことも更なる目的となる。</p>	
教科書・参考書（参考文献）	
<p>書名：『演習 法人税法(平成32年版)』 著者／編者：全国経理教育協会編 出版社：清文社 出版年：2020年</p>	<p>書名：『租税負担削減行動の経済的要因』 著者／編者：大沼宏 出版社：同文館出版 出版年：平成27年</p>
<p>書名： 著者／編者： 出版社： 出版年：</p>	<p>書名： 著者／編者： 出版社： 出版年：</p>
<p>書名： 著者／編者： 出版社： 出版年：</p>	<p>書名： 著者／編者： 出版社： 出版年：</p>
<p>評価方法及び判定基準： 試験、確認小テスト、講義中の発言を踏まえて評価する。 履修者に対しては、講義への積極的な参加と前向きな姿勢での発言を求める。この講義中の発言も評価に反映させる。よって評点は、「期末試験」、「確認小テスト」、「講義中の発言」について、順に 60%、35%、5%のウェイトを付けて決定する。ただし、履修者の講義への貢献に応じてウェイトを変化させることもある</p>	

授業目標及び進め方：前半は法人企業における利益計算と所得計算を中心に据えて講義を進める。到達目標としては、全国経理教育協会が毎年実施する税務会計能力検定試験の法人税法2級合格程度に達することである。後半は、各講義の内容から、租税負担削減行動の実態とその状況を知ることである。同時に、実証研究の進め方について理解することが出来る。卒業論文や修士論文の執筆に必要な研究手法の基礎を身につけることが出来る。

ただし、履修者の学修状況に応じて内容は柔軟に変更する予定である。例えば租税負担削減行動についての講義は除いて欲しい、演習の時間をもっと多く取って欲しい、所得税法についても学びたい、といった履修者のさまざまな要望があれば、出来るだけ柔軟に応えた形で講義を進めたいと考えている。

第1回	<p>テーマ：法人税額計算の概要          内 容：法人税額計算の概要について理解すること          教科書／参考書：『演習 法人税法(平成 32 年版)』</p>
第2回	<p>テーマ：損金の計算～棚卸資産・減価償却・繰延資産・役員給与          内 容：棚卸資産・減価償却・繰延資産・役員給与の処理について学ぶ          教科書／参考書：『演習 法人税法(平成 32 年版)』</p>
第3回	<p>テーマ：損金の計算～租税公課・寄付金          内 容：租税公課・寄付金の処理について学ぶ。          教科書／参考書：『演習 法人税法(平成 32 年版)』</p>
第4回	<p>テーマ：損金の計算～交際費・貸倒損失と貸倒引当金          内 容：交際費・貸倒損失と貸倒引当金の処理について学ぶ。          教科書／参考書：『演習 法人税法(平成 32 年版)』</p>
第5回	<p>テーマ：損金の計算～圧縮記帳とその他の論点          内 容：圧縮記帳とその他の論点の処理について学ぶとともに、これまでの復習も併せて行う。          教科書／参考書：『演習 法人税法(平成 32 年版)』</p>
第6回	<p>テーマ：益金の計算～営業上の益金・受取配当金          内 容：営業上の益金・受取配当金の処理について学ぶ。          教科書／参考書：『演習 法人税法(平成 32 年版)』</p>
第7回	<p>テーマ：税額の計算～所得税額の控除・外国税額の控除・同族会社と留保金課税          内 容：税額控除を中心とした税額計算について学ぶ。          教科書／参考書：『演習 法人税法(平成 32 年版)』</p>
第8回	<p>テーマ：講義全体の復習と演習問題          内 容：講義全体の復習を進め、演習問題を実際に解く。          教科書／参考書：『演習 法人税法(平成 32 年版)』</p>
第9回	<p>テーマ：租税負担削減行動を取り巻く社会情勢と研究上の視角          内 容：租税負担削減行動を取り巻く社会情勢と研究上の視角について学ぶ。          教科書／参考書：『租税負担削減行動の経済的要因』</p>
第10回	<p>テーマ：租税負担削減行動の現状と実態          内 容：租税負担削減行動の現状と実態について学ぶ。          教科書／参考書：『租税負担削減行動の経済的要因』</p>
第11回	<p>テーマ：租税負担削減行動に関する諸研究          内 容：租税負担削減行動に関する諸研究について学び、現在の研究動向について学ぶ。          教科書／参考書：『租税負担削減行動の経済的要因』</p>
第12回	<p>テーマ：租税負担削減行動の尺度と分析手法          内 容：租税負担削減行動の尺度が多様であることを学び、その分析手法について考察する。          教科書／参考書：『租税負担削減行動の経済的要因』</p>

第13回	<p>テーマ：租税負担削減行動と経営者裁量との関係性          内 容：租税負担削減行動と経営者裁量との関係性について学ぶ。          教科書／参考書：『租税負担削減行動の経済的要因』</p>
第14回	<p>テーマ：租税負担削減行動と経営者報酬のミッシング・リンク          内 容：租税負担削減行動と経営者報酬の関係性を学ぶ。          教科書／参考書：『租税負担削減行動の経済的要因』</p>
第15回	<p>テーマ：移転価格税制の適用と資本市場の評価と講義全体の復習          内 容：移転価格税制の適用と資本市場の評価について学ぶとともに、講義全体の復習を進める。          教科書／参考書：『租税負担削減行動の経済的要因』</p>